

インターンシップ受入研修

対象者: 当該部署の職員

1. 研修の目的

近年、学生だけではなく受け入れ側にとっても、団体の存在意義への理解促進や最終的な採用に繋ぐ意味で重要になっているインターンシップについて、「どう迎え入れ、何を伝えるため、どんな計画を立てるのか」を、大学の現役非常勤講師(キャリア形成の授業を担当)として学生の視点を織り交ぜながら、職員の不安払拭と有意義な受け入れの実現を目的とします。

※ 名古屋経済大学 非常勤講師(担当: キャリア形成)

2. 研修の特徴

【基礎理解】

インターンシップの目的と学生の期待への理解を深める。

【情報共有】

インターンシップの重要性と近年の学生の思考を共有する。

【目標設定】

陥りがちな NG ワードなどを確認するとともに、受け入れ計画を作成する。

3. 研修内容

	内容	詳細、得たい成果
2時間	1. オリエンテーション 1) インターンシップについて 2) インターンシップの基本を確認する	そもそも、インターンシップとは何か？ どんなことを実施したら良いのかを確認する。
	2. どうする？受入から、指導、レポートまで 1) インターンシップの流れ 2) インターンシップにおける、 学生の目的と我々の目的を考える	インターンシップにおいて、何を、どのように実施するのかを確認する。
	3. これはダメ、インターンシップ NG 集 1) 「どんな仕事を体験させるのか？」プランを立ててみる 2) インターンシップ NG 集	インターンシップにおいて学生から評価の高い体験や、その一方で NG 集を基に、より実践的なプランを計画する。
	4. 本日の振り返り及び明日への取り組み 1) 研修を振り返り、学んだことや気づいたことを確認する 2) インターンシップで、気を付ける点等宣言する	学んだことの振り返りと同時に、実際のインターンシップにおいて気を付ける点を宣言する。